



第2回 役員・運営委員/合同会議の報告

平成29年5月25日(木) 午後7時～ 神戸地区市民センター
2階会議室 出席44名 欠席9名



芝桜

1. 部会の開催(～19:40)

2. 村田 会長挨拶

3. 平成 29年度事業実績報告 参加者数

- ◆ 地域の元気応援事業プレゼン 25名 6/3(土)
 - テーマ「子供からお年寄りまでが触れ合える場の創造」
 - 発表:鈴木よし子さん、東條守さん、大西多さん
 - 神戸まちづくり協議会からの審査員三田譲さん
 - 展示ブースへテーマに関するパネルを掲示しました。
 - 審査の結果「地域づくりスポンサー賞(宇野重工様)」を受賞、25万円の交付金を受け取れる事になりました。
 - 平成30年度の元気事業は応募が本年11月、一次審査が12月、二次審査プレゼンは2月に行われ、4月より事業をスタートが出来るよう変更になりました。



◆ 春の合同防災訓練 97名 5/28(日)

- 14グループに分かれて避難所運営ゲームを行いました。
- 竹上市長が来訪され、防災の取組についてお話をいただきました。



◆ 第五小芝桜の維持管理と本年度植栽場所への山土入れ 13名 6/10(土)

◆ 公民館事業

- 健康料理教室 14名 5/26(金)
- 親子遊び 8組 17名 6/9(金)
- ◆ 春の体育祭(ユニカール大会) 152名 6/4(日)
 - 練習 約 160名 6/2,6/3

- 8レーンで40組が参加、
- 優勝:大津町杉Bチーム、準優勝:徳和Aチーム、3位は田原町住宅Aチームとドミール大津Aチームでした。



◆ グラウンドゴルフ自治連合会長杯 31名 6/6(火)

- 好天の下で開催、今回はホールインワン賞がどのホールでも受賞出来る特別のルールで行われ、賞品獲得を目指して頑張ってプレーを楽しんでもらいました。



- 優勝:朝柄憲允さん、準優勝:佐野武子さん、3位:東爪徳己さん、ホールインワン賞が5本出ました。

4. 平成 29年度これからの事業

☆ 防犯防災部会

- ◆ 地区連絡協議会 7/14(金)
 - 警察への要望書の提出締切 6/28(水)
- ◆ 夏休み防犯パトロール
 - 各自治会単位で計画実施します。
 - チェックシートのコピーを提出ください。

☆ 地域環境部会

- ◆ 久保中との合同環境美化活動 8/3(木)7:30～
- ◆ 芝桜
 - 芝桜の拡張 植栽シートの敷設 7/8(土)
 - 芝桜の維持管理 8/12(土)

☆ 教育文化部会

- ◆ 学習支援事業
 - 夏休み習字教室 7/29(日)7/30(日) 9:00～11:00(小学3年生～6年生各20名)
- ◆ 神戸地区夏祭り 8/20(日)
- ◆ 公民館事業
 - 村林先生の料理教室 6/24(土)
 - 親子遊び 7/14(金)
 - 親子茶道教室 8/2(水)

☆ 広報部会

- ◆ 広報の内容充実
 - 自治会紹介 久保町久保(8月)、久保町南郊(10月)

☆ 健康福祉部会

- ◆ 親子お菓子づくり教室 6/18(日)
 - 向野園の職員と入所者に教わりながらクッキーを作ります。
- ◆ グラウンドゴルフ練習 7/4(火)
 - 先着42名です。申し込み不要です。

5. 農園運営委員会

- ◆ 貸農園
 - 22区画のご家族が野菜や花作りに挑戦中です。
- ◆ 子ども農園
 - 第五小2年生がいもの苗を植えました。 5/29(月)

※ 上記文節末の【】書きの承認、確認、未定、予定、継続、検討、要望、報告、連絡等の事項は、協議内容の現況を示すものです。
神戸まちづくり協議会 事務局・企画広報部会 松阪市垣鼻町14-61番地8 神戸地区市民センター1F ☎0598-29-1024



貸農園



子ども農園

● 農園や駐車場へ看板の設置を計画しています。

6. 報告/連絡事項

◆ 各事業の傷害保険について

● 公民館総合補償制度へは、協議会としては入れない。又自治会保険は対象者が限られる等課題があり、保険金額と補償額の比較から見ても、従来のレクリエーション保険で、補償額を落として継続します。(決定事項)

◆ 平成29年度防犯灯の補助金割り当てについて

● 新設優先で、新設申請が5自治会から6灯あった。事業計画は70万円であり、残りの64万円を自治会保有の防犯灯数と協議会全体の防犯灯数の比率で割り当てました。

◆ 今後の会議予定について

- 7月度事務局会議 19:00～ 7/20(木)
- 7月度役員会／運営委員会合同会議 19:00～ 7/27(木)

7. なんでも意見タイム

◆ 協議会条例について

☆自治会紹介 部田久保町自治会 富田会長

前回紹介しました部田久保にある「北向きの庚申」を深堀させていただきます。

地藏・観音・不動などと共に庚申は全国的に祀られており、その地域の守り神的な位置付けになっています。庚申に関して



榎木と地藏

北向き庚申

の発祥は大阪四天王寺境内にあった庚申堂が最初とされていますが、その年代は奈良・平安と諸説があります。

豪範という僧侶が青面金剛から庚申の法を伝授されたとのことで、道教の影響を受けた日本人の信仰の一つであり、三

尸(さんし)という虫に由来されています。

「人体には、三匹の虫が住み着き、その人の言動を監視しています。60日に一度庚申(かのえサル)の夜人体から抜け出し、その人の罪や過ちを天帝(宇宙万物を支配する神)に伝え、そのことにより、人の命の終わりを決めるそうです。人は皆罪深き者、故に虫が体内から出て行かないよう、庚申の日が過ぎる翌朝まで寝ないで虫が出るのを防ぎます。

「庚申待ち」が地域の習慣として根付いていきました。

部田久保の尊像青面金剛は、その三尸(邪鬼)を足で踏みつける姿で、上部から太陽と月、頭部に骸骨、手が6本で鉾や刀・釈を持ち持ち、三猿が掘られた石仏です。他には、鶏・童子・玉など個々に謂れのある物が彫られたものもあります。

北向きに関しては、尊像地藏菩薩の浄土である伽羅陀山(キャラダセン)が南に在って、そこに座するからおのずと北を向くことになるとか、北や鬼門を避ける感覚があるなかで近世の子権現信仰もかわり、又北向き故に格別の靈感を信じる人々のためとか！ 全国にも「北向き庚申」は沢山あり、疫病退散・無病除災でお参りが多いようです。

尚、敷地内に老木がありますが、榎同様、神事に使われる「榎木」です。古くから神宿るとか、ご神木とされ、苦難をなぎ倒す、葉の葉脈が縦方向に入り裂けにくい為、緑が切れないとして、開運・縁結び・夫婦円満のご利益があるそうです。本州南岸に多く自生しており、特に熊野速玉神社の榎木は樹齢1000年を越え国の天然記念物に指定されています。残念ながら部田久保の榎木は幹が空洞になっており、約400年の古木を地域で守っています。

☆学校イベント紹介

松阪市立第五小学校

練 第五小学校 お迎え(引き渡し)訓

六月一七日の土曜授業は、二限を自由参観、三限目に大規模災害時を想定した、お迎え訓練を実施しました。昨年度は教室で行いましたが、本年度は教室内に入れない場合を想定して運動場で行いました。運動場の場合、保護者の方々の移動時間も少なく、スムーズに行うことができました。引き渡し後、想定した避難先を尋ねると、一番が自宅、二番が第五小体育館でした。有事の際は、子どもたちの安全を守るため地域の方々のご協力をお願いします。



※ 上記文節末の【】書きの承認、確認、未定、予定、継続、検討、要望、報告、連絡等の事項は、協議内容の現況を示すものです。